

# 各常任委員会行政視察報告

5月の下旬に、総務、民生、建設産業、文教の4常任委員会が、それぞれ行政視察を行ってまいりました。各常任委員会の報告は以下のとおりです。

## 総務常任委員会

5月23日～25日(所管事項調査)

### 一 新潟県長岡市

#### 「アオーレ長岡について」

アオーレ長岡は、アリーナ、ナカドマ(屋根付広場)及び行政施設が一体となった複合施設で、全国初の1階にガラス張りの議場や、講演会からコンサートまで幅広く使える交流ホールなど様々な施設で、稼働率はオープン以来85%を超えている。

### 三 石川県金沢市

#### 「大桑防災拠点広場について」

大規模災害に備え、備蓄倉庫機能を有した防災拠点施設を計画的に整備する必要があることから、金沢市の東部地区の拠点として緊急物資の集配拠点及び緊急避難場所として大桑防災拠点広場が整備され平常時には、親子を対象とした防災教育が行われている。

### 二 石川県かほく市

#### 「定住促進の取り組みについて」

人口減少対策として、転入の増加を図るため、若者に注目される施策として定住人口プロジェクトの取り組みを始め、若者のマイホーム取得奨励金制度やスポーツ婚活出会いサポート、新婚さん住まい応援事業など、年々事業の拡大を図っている。



アオーレ長岡にて

## 民生常任委員会

5月17日～19日(所管事項調査)

### 一 長崎県大村市

#### 「Love&Safety (ラブアンドセーフティ) おおむら事業」

0歳から19歳の子どもの死亡原因の第1位は、病気ではなく不慮の事故である。大村市は、関係機関とのネットワークを通じて情報を共有し、早期の予防対策や効果的で持続性のある社会システムを構築している。

### 三 長崎県長崎市

#### 「包括ケアまちななかラウンジ運営事業」

長崎市の医療では、「あじさいネット」という仕組みが出来ている。これは、拠点病院の電子カルテを、かかりつけ医、薬剤師、看護師が患者の承諾を得て、インターネットを通じて医療に関する情報を閲覧出来るシステムである。かかりつけ医が常に情報を把握しているため、切れ目のないスムーズな診療・治療が出来る。

### 二 長崎県諫早市

#### 「ごみ・リサイクル事業」

諫早市では、「資源物ストックハウス」を市内20か所に設置し、転居や家庭の事情で資源物を長期保管することが困難な場合に、市民がいつでも持ち込める場所として利用されている。



諫早市役所にて